

き 代 表 質 問	ず 質 問	な 問	議会事務局 処 理 欄	令和7年2月12日	8時30分	受付
				質 問	順 位	第 1 番
武豊町議会議長 青木 信哉 殿						
武豊町議会議員 石川 喜次						
一 般 質 問 の 通 告 に つ い て						
令和7年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。						
質 問 事 項		質問の要旨(具体的にご記入願います)				
1. 令和7年度 当初予算について		【趣旨説明】 昨年2024年は大手企業の賃上げ率は33年ぶり高水準となりました。中小企業・小規模事業者でも賃上げの動きは浸透しつつもありましたが、物価上昇に追いついていない状況で、景気がよくなったという実感もなく、町民の皆さんの生活も著しく影響を受けています。 一方、2025年の日本経済の見込みは、公益社団法人の「日本経済研究センター」のまとめによれば、物価を上回るペースで賃金の上昇が続く、個人消費が持ち直すという見方から、今年度の成長率の予測を上回る見通しとなっています。昨年からの大企業の賃上げの波が中小企業まで広がるのが好景気につながる重要なポイントとなると考え、期待したいところであります。 このような中、武豊町は昨年、町制施行70周年を迎え、記念式典を始め、様々なイベントが挙行され、町民、団体及び事業者などの皆さんとともに、盛会に開催されたところであります。郷土への愛着と誇りを深めるとともに、まちの未来に向けて人と挑戦のつながりを強める機会になったものと確信しております。 そこで、昨年10月3日に「令和7年度予算編成方針」、先月12日に「予算大綱」が町長より明らかにされました。 令和7年度一般会計当初予算案は総額182億4千百万円となり、昨年度当初比0.6%減ではありますが、過去最大だった昨年度に次ぐ規模となっております。 歳入では、全体の約6割を占める町税収入は、償却資産税と法人町民税が減収となる一方、定額減税の終了や個人所得の増加による個人町民税の増収を見込んでいます。収支不足は財政調整基金等3億8千万円ほど繰入を予定しているが、昨年度より45%減となっております。 歳出では、全体の2割を占める人件費が町職員の給与改正により、前年度より14.3%増を見込んでいます。自治体情報システムの運用に係る費用などの物件費や後期高齢者の増加による医療・子育てに関連する扶助費も前年度より13.7%、18.7%とそれぞれ増え、歳出全体の約38%を占めています。一方投資的経費の普通事業建設事業費は、東大高保育園などの整備完了に伴い前年度より約34%減となっております。 粕山町長は、全ての町民の幸せを願い5期目の取り組みとして、6つの基本理念19の施策を掲げ、引き続き「心をつなぎみんなでつくるスマイルタウン」の実現を目指し、併せてこれまで地域の活性化・雇用や税収の確保、少子高齢化及び人口減少問題への対策など山積みの課題に、積極的に取り組んでこられました。就任当初からより良い武豊町を目指して様々な事業を展開されてきたところですが、今期で退任を迎え、当初町長がイメージしたあるべき姿の武豊町の実現に向け、これまでの成果をどのように評価・分析をされ、最後となる予算編成となっているのか、以下質問をします。				

	【質問事項】 ①地方自治体は、以前にも増して厳しい環境下での運営を余儀なくされておりますが、今後の町政に託す思いをお伺いします。 ②4万3,000人余りの武豊町民と、町政運営に携わってこられました職員の皆さんに伝えたいことがございましたらお願いします。 ③令和7年度予算編成において特に留意した点と予算の特徴、重点施策についてお伺いします。 ④町民の声を反映して作成しました「きずな会派要望」の提言の反映状況についてお伺いします。
2. 木材の利用促進について	【趣旨説明】 木材の利用は、森林循環（伐って、使って、植えて、育てる）を通じて、森林のCO2吸収作用を強化し、脱炭素社会の実現に貢献することなどから、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」への改正を受け、愛知県では令和4年4月1日に「愛知県木材利用促進条例」を施行し、それに基づく「木材利用の促進に関する基本計画」が策定されております。 本町では、令和5年3月1日「武豊町建築物等における木材の利用の促進に関する方針」が見直しされ、町の責務として、「自らが率先してその整備する公共建築物において木材及び木質資材の利用に努める。」としております。 このような状況の中、近年、本町においては屋内温水プールや半田消防署武豊支署などが新築され、また、東大高保育園、富貴児童クラブの建設が現在進められております。さらに、今後給食センターや役場庁舎などの建設も予定されていることから、木材の利用を促進するため、これまでどのような取り組みをしてきたのか。今後どのように推進されていくお考えなのか、以下質問をします。 【質問事項】 ①「武豊町建築物等における木材の利用の促進に関する方針」の改正の経緯とその内容についてお伺いします。 ②町の公共建築物・公共工事における木材の利用促進の考え・手法についてお伺いします。 ③公共建築物等への木材利用の近年の実績についてお伺いします。 ④この法律で、基本方針等の対象を公共建築物から建築物一般に拡大されましたが、対象となる民間建築物等における木材の利用促進の啓発についてお伺いします。